



県 相 同 窓 会

KENSO

創立以来初めての体育館の改修が完了しました。LEDでフロアも明るくなり、扉や窓も新しくなり開閉がスムーズになりました！

第39号
2024.12

第47回 定期総会のご案内

2025年度総会を下記のとおり開催いたしますのでご出席ください。

- 日時** 2025年5月25日(日) 午後4時から
会場 県立相模原高等学校 会議室
議題 2024年度事業報告及び収支決算報告の件、他

※定期総会終了後に懇親会を予定しています。出席予定の方は5月17日(土)までに、細谷(10期)までご連絡ください。TEL 090-1211-3813

Contents

- 01 会長・校長のご挨拶 / 県相人材バンク募集のお願い / 広告掲載募集のお願い
- 02 部活動近況報告
- 03 卒業生を訪ねて
- 05 近況報告 / 活動維持費納入のお願い
- 06 活動維持費を納入していただいた皆様
- 07 ラジオ番組 GO,GO, 県相! / 英語ディベート部世界交流大会準優勝本部よりお知らせ



神奈川県立相模原高校同窓会会報



会長
石井 光行
Ishii Mitsuyuki

若者世代の活躍に期待

今年の夏はパリ2024オリンピックが開催され、日本選手も数多くのメダルを獲得しました。その中でも、相模原市立小山中学校に在学する吉沢恋（よしざわこ）さんが、スケートボード女子ストリートで金メダルを獲得したことは、大変、嬉しいニュースでした。今回のオリンピックでは、日本は20の金メダルを獲得しましたが、その中で十代の金メダリストは吉沢さんだけで、今、そうした

若者世代が、多くの場面でその持てる力や可能性を発揮し、めざましい活躍ぶりを見せています。

我が校においても、今年1月には、世界26チームが参加した高校生パラメンタリディベート世界交流大会に、英語ディベートの3名が出場し、見事準優勝の栄誉に輝いたことは記憶に新しく、私たちにも大きな喜びや感動を与え、開校60周年にも花を添える結果となりました。

また、私は現在、相模女子大学グリーンホールなどの文化施設の管理運営を行っている公益財団法人相模原市民文化財団に勤めています。が、昨年度は街かどコンサートおでかけ編というものに吹奏楽部の出演をお願いしました。これは、財団が市からの委託を受けて、相模原市に縁のある音楽家が演奏した動画をYouTubeで配信してきたもので、プロの演

奏家以外の出演としては初の試みでしたが、プロにも引けを取らない大変見応えのあるパフォーマンスとなり、現在も多くの方々に楽しんでいただいていますので、皆様もぜひご覧いただきたいと思っています。

現在、役員会においては、お預かりした浄財（活動維持費）を、会員や母校のためにより一層有効に活用するべく検討を重ねていますが、今年度は「部活動・同好会活動アピールコンペ」をトライアル事業として実施することとし、大会等への出場の有無に関わらず、現役生の頑張りに対して応援することを趣旨として、補助金を贈呈する取組を行います。今後、皆様からのご意見やご提案をいただながら、活発な同窓会運営に努めてまいりますので、ご理解、ご協力をお願い申し上げます。



校長
田代 宗弘
Tashiro Munehiro

県相この1年

同窓会のみならず、こんにちは。校長の田代です。日頃より本校の教育活動にご理解、ご協力を賜りありがとうございます。昨年度60周年を迎えました。周年記念事業では、実行委員の皆様が前年の準備から何度も学校に足を運び、ご協力頂きありがとうございます。これまで、何校かの周年行事を行いました。したが、本校の式典が一番良かったと思います。生徒、職員、PTA、そして同窓会の皆さん

が一体となった式典だったのではないのでしょうか。HPに記事を掲載してありますので是非ご覧ください。県相クイズにも挑戦してください。

※ 本校は令和元年度より文部科学省からSSH（スーパーサイエンスハイスクール）の指定を受けています。昨年度2期の申請がとおり、令和10年度まで更に5年間の継続が決定しました。理数人材の育成に取り組む事業です。その中で、「県相人材バンク」を立ち上げようと考えております。これは、卒業生の皆さまの力を借り、県相生が将来の進路、SSHでは特に理数系分野への興味・関心を高める取組のお手伝いをお願いできればということです。別枠で詳細を掲載しましたので、ご協力よろしく申し上げます。

先日、6期生の方から寄付を頂きました。同期会の残金を学校に寄付して頂きました。

頂いたお金はまなびや基金に入れ、教育活動にいかしていきます。ありがとうございます。昨年11月からの体育館改修工事が8月に終わりました。50数年前の体育館完成後、初めての改修かと思えます。床はユニットフロア工法で衝撃を吸収し、電気もLED、ドア・窓も新しくなり開閉が軽くなりました。また、体育館そばの水飲み場は生徒のデザインによるタイルアートがあります。先日も私が担当した46期生の卒業生が来校し、新しくなった体育館等を案内しました。ご連絡いただければ校内で案内できますので、新しい体育館きれいになった中庭、教室等をご覧にお越しください。

今後引き続き、相模原高校へのご支援ご協力をお願いいたします。



👉 広告掲載を募集しています

同窓会会報の広告および同窓会ホームページ内のリンクコーナーへのバナー広告を募集しております。

- ◎同窓会 会報広告 掲載料…10,000 円（年1回）
- ◎ホームページバナー広告 掲載料…20,000 円（1年間）54,000 円（3年間）

※募集内容の詳細は、同窓会ホームページをご覧ください。希望者は下記にご連絡ください。

（県相同窓会広報担当）

☎ 0120-10-9899（内線162） ✉ kensou@egaomax.com

💖 お世話になっています

同窓会会報の記事提供等同窓会活動については、田代校長先生、木村副校長先生、千葉教頭先生、江藤先生をはじめ、現職の多くの先生方及び事務の方々に大変お世話になっております。誠にありがとうございます。紙面をお借りしてお礼申し上げます。

県相人材バンク 募集のご案内

子どもたちの将来の進路意識の向上等にお手伝いいただける「県相人材バンク」を設立しようと考えております。昨年度は「国立感染症研究所の研修」や、来校していただいたの講義、「先輩に聞く」などの行事で卒業生の皆様にお力をお貸しいただきました。何かすごいことをしていただくということではありません。卒業生の方から直接お話を聞くことが高校生には響きますので、ちょっと、気軽に県相に来ていただいて、子どもたちと一緒に時間を過ごしていただければと思います。改修された体育館や中庭、整備がすすんでいる教室等も見いただければと思います。県相人材バンク募集に協力していただける方は、本校にご連絡（042-752-4133）いただければと思います。ご協力、よろしく申し上げます。

部活動近況報告

Kenso Club Activities

クイズ研究部

第33号から始まった部活動の近況報告、今回はクイズ研究部です。令和6年8月5日に学校を訪問し、60期生、2年生の澤井泰晴部長にインタビューを行いました。



クイズ研究部 部長

澤井 泰晴

Taisei Sawai

Q 部の歴史を教えてください。

A 2019年に1年生（初代部長）が「クイズをみんなで楽しみたい。クイズ部を作りたい。」との思いから声かけをはじめ、部員は1年生5人だけで活動を始め、2020年5月に同好会として承認されました。そして2022年11月に部に昇格しました。

Q 現在の部員数は？

A 1年生が4人、2年生が4人、3年生が10人です。

3年生は受験勉強に専念する関係で、1学期終了後、活動に参加する部員は少なくなっています。

Q 活動内容を教えてください。

A クイズの問題集（政治・経済・スポーツ等あらゆる分野）を解いたり、インターネットに出ている「よく出る」問題について対策を考えています。文化祭の前には自分たちで問題を作り、活動発表をしています。

他には、他校のクイズ研究部がある学校と連絡を取り合い、日時を決めてお互いの学校に行き、「一緒に問題を解いていきましょう」とか「勝負しましょう」と投げかけています。

Q 活動曜日・活動時間・活動場所は？

A 火・水・木曜日に、火・木曜日は16時30分～18時、水曜日は15時30分～18時まで社会科室で活動しています。

Q 活動成果を試す機会はあるのですか。ある場合、内容と結果は？

A 日本テレビ主催の「全国高等学校クイズ大会」が年1回7月下旬にあり、昨年・今年と出場しましたが、結果はいずれも予選敗退でした。

この大会は全国から約1000校の高校が参加し、そのうち30校のみが決勝に進みます。全国大会に出場するための県大会があるわけではなく、全国大会に出場希望校

が一斉に集まり競い合います。

100問質問があり、そのうち何問正解できるかを競い、正解率により上位30校が決勝に進みます。予選は正解率で競い合い、決勝に進出した場合は、テレビで放映され、早押し勝負となります。

他にも大会はありますが、「全国高等学校クイズ大会」の開催時期と重なっているため、他の大会に出場していません。できる限りこの全国大会で良い成績を残そうと活動しています。

Q 県内の高校にもクイズ研究部はあるのですか。強い高校はどこですか。

A 県立相模原弥栄高校、県立希望ヶ丘高校、桐光学園高校、桐蔭学園高校にありますが、一般的にクイズ研究部がある学校は、偏差値が高めの学校であると思われる。

Q 楽しいこと、苦勞していることは？

A 去年わからなかった問題がわかるようになると楽しくなり成長を感じます。苦勞していることは、苦手な分野の問題について調べるのが大変で、習得するのが難しいことです。

Q 部のモットー、部の目標は？

A モットーは「みんなでクイズを楽しもう！」です。初心者でも気軽に入学してもらい、楽しく活動したいと考えています。

現在の部員は入学するまではクイズに触れたことがない部員でしたが、初心者でもクイズを楽しめる環境をつくりたいと思っています。

おめでとうございます

現役生 頑張っています！

関東大会以上出場の部活動について成績をお知らせします。

【世界大会】英語ディベート部

2023年度第9回PDAパラメンタリーディベート世界交流大会 準優勝

【全国大会】科学部

第23回 日本情報オリンピック予選 敢闘賞

第23回 日本情報オリンピック第4回女性部門 全国大会出場

【関東大会】軽音楽部

第1回 高等学校軽音楽文化祭国際大会関東大会 優秀賞

バンド名「せんとらる」

※同窓会では関東大会以上出場の部活に対し補助を行っております。

現役の皆さん、頑張ってください！

クイズ研究部の今後の活躍を期待しています！（取材：細谷 孝司）



クイズを出し質問に答える部員たち

卒業生を訪ねて

39

今回は4名の卒業生をレポート

Report 01

相模原市緑区長
椎橋 薫
Shiibashi Kaoru

薫
19期生

懐かしの「青春」時代



皆様、こんにちは。19期生の椎橋薫です。

私がここに登場することは無い、と勝手に決めていたのですが、ある方から「やっぱり、このタイミングで書くしかないんじゃないの」とお話をいただきましたので、そういうことなら…、書かせていただきます。

「このタイミング」とは何かといいますと、この4月に相模原市緑区の区長となりました。区内のあちこちの行事や会場に出かけて行った際に、かなりの割合で先輩がいるのですが、そういう方がいるといないとでは、全く違うんですね、何て言いますか、安心感が。

さて、本題の私の高校時代ですが、部活動は、中学校の頃から憧れだったサッカー部に入りました。「憧れだった」というのは、私

の中学校は、当時新設校でサッカー部が無かったのです。（今考えると高校で『初心者』というのは相当のチャレンジジャーだったような気がします）入ったのは良いのですが、いろいろあって2年生の途中で退部して、そこからは応援部に入り、翌年の最後の夏（野球部の最後が応援部の最後）に向けて練習に明け暮れました。確か、最後は横浜スタジアムで横浜高校と対戦して終わったと記憶しています。今ほどの猛暑ではないにせよ、真夏に学ラン着て声出して、バケツの水を頭からかぶって…うーむ、思い出しただけで青春だな。でも、青春はそこで終わりました。



後列右端が椎橋さん

の中夜祭という催しもそうなのですが、当時の県相の先生たちは、生徒が「おもしろそうだからやってみよう」というものを（快くかどうかは分かりませんが）概ね認めてく

れて、生徒の自主性に任せてくれていたように記憶しています。「のびのびとした」とか「自主自立」とかいう校風は、そういう環境の中で作られていったのではないかと思います。そんな母校を誇りに思いますし、これからも、県相が県相らしく、そして県相生が県相生らしくあるよう、陰ながら応援していきます。

Report 02

相模原市消防局北消防署長
水野 秀代
Mizuno Hideyo

22期生

生きていくうえで必要なスキル



みなさん、こんにちは。1988年卒業22期生の水野（須永）秀代です。

初めに、令和6年能登半島地震で亡くなられた方々に哀悼の意を表します。また、復興の途上にある被災者の方々が一日も早く日常を取り戻されることを祈念いたします。

私は、平成4年度に相模原市に消防職で採用されました。消防学校で教育訓練ののち現場活動をし、ほかに119番通報の通信業務や火災予防に関する業務、管理職の消防総務課長などを経て令和6年度から相模原市北消防署長として働いています。緑区にある北消防署は、北本署と3か所の分署で127名の職員により消防車と救急車を運用しており、管内にはJR・京王橋本駅のほか上大島キャンプ場、圏央道の相模原インターチェンジなどがあります。責任者として住民のみならず

の要請に応えるとともに、職員が働きがいを感じられる職場となるよう努力しているところです。

高校時代は、周囲に圧倒され目立つ生徒ではありませんでしたが、相模原の文化祭模擬店の企画書を書き、同級生と協力して企画を実現したことが印象に残っています。当時から公務につくことを目指していて、自分を育ててくれた相模原の安全安心を支える仕事に従事していることにやりがいを感じています。

さて、昨今の台風や大規模地震の発生など自然災害での被害を見てきた経験から感じるのは、大切な命を守り被害を軽減するためには可能な限り事前準備しておくことが重要だということです。災害が多発するときには、消防救助や救急の出動には限界があります。緊急時は生死を分ける時間との闘いなのです。消防・防災情報を上手に活用していただきたいと思っています。災害対策はその場が過ぎると日常に埋もれ、後回しになりやすいものなのです。

現役生に伝えたいことは、消防防災の知識や応急手当は年齢や男女を問わず生きていくうえで必要なスキルだということです。今回の寄稿が誰かにとって関心を持たれる契機となれたら幸いです。



Report
03有山 詩恩
Ariyama Jion
54期生

学生起業家という生き方



私は、大学卒業と同時に《起業》という選択をしました。

「自分自身の人生に心を燃やす若者を増やしたい」と、心からそう思ったからです。僕が在学していた高校時代は、熱狂の連続でした。部活動では野球部が県ベスト4となり、体育祭では冬組が15年ぶりにピリを脱却、受験になるとクラス全体が本気で勉学に励む。まさに、文武両道、切磋琢磨の文化そのものでした。

大学に入った直後にコロナで活動が制限され、私は自分の中にある疑問が生まれました。「このままの人生で、果たして本当に幸せなのか。」就職を成功させるために興味の無い資格をとり、やりたいことがないままなんとなく大手企業に入社する。高校時代、ただなんとなくかっこいいからという理由で入った早稲田大学に、本当に通う意味はあるのだろうか。私が本当に人生を賭けてやりたいことはなんだろうか。そんなことを考え行き着いたのが、冒頭に書いた「自分自身の人生に心を燃やす若者を増やすこと」でした。

SNSの発達や、コロナ禍により、顔の見えないつながりが多くなったことで、人と比較し、世間体や他人の言葉を気にし、やりたいことが見つからない。

今の我々に足りないことは、情報ではなく、自分で見て、多種多様な人の話を実際に聞いて、自分の意思で考え動いてみることで、つまり経験や実践をすることなのだと感じました。

だからこそ、私は「大学生が将来のために実践し、それが地域のためになる」という実践型キャリアプログラムと地域創生の事業を立ち上げることに決めました。



都立町田高校での授業風景

今は、相模原の企業と、地元の学生を繋ぎ、さまざまなイベントやプロジェクトを行っており。正直、新卒で起業という意思決定は非常に悩みましたが、「あいつでも起業できるんだから自分にもできる」「自分も一歩踏み出して挑戦してみよう」と思う人が一人でも増えれば嬉しいです。

そんなことを思いながら、私は、自分の人生に心を燃やしています。

Report
04令和5年度 慶應義塾大学応援指導部代表
畑山 美咲
Hatakeyama Misaki
54期生

一度きりの学生生活



吹奏楽部に入部した。これが私の人生の分岐点だったように思います。それまで《何となく》

で生活していた私でしたが、いつからか《何かに夢中になりたい》と思うようになりました。高校から始めた楽器は、先輩や同期のように上手に吹きたくて、朝から晩まで練習しました。思うように上達せず辛い時期もありましたが、少しでも上達すると嬉しくて、夢中になって努力することの楽しさを学びました。ほとんどの時間を部活動に捧げた高校生活だったため、あまり勉強をしそこなっていた私ですが、気合いと根性で第一志望の慶應義塾大学に合格しました。

私が大学に入学したのは新型コロナウィルスが流行し始めた2020年。入学式はなく授業もオンラインで行われ、新しい友達もできず、大学生になった実感はありませんでした。何か団体に所属したいと思った私は、SNSで応援と座奏とマーチングの全てに取り組める応援指導部を見つけ、いつの間にか吸い込まれるように入部していました。授業そっちのけで応援に行くくらい、大学生活も部活動に捧げました。

四年生の際には代表に推薦され、選ばれたからには役割を全うしたいと思った私です

※ご本人からいただいた原稿をそのまま載せております。

が、人前に立つことが大の苦手だった私には多くの試練が待ち構えていました。満員の応援席で声を張り上げてエールを振る。自分でも信じられませんが、恥ずかしがり屋で引込み思案だった小さい頃の私を知っている方は、そんな私の姿に腰を抜かすでしょう。一風変わった大学生活だったことは間違いありませんが、かけがえのない出会いと経験ができたことを誇りに思います。

私は昨年大学を卒業し、現在は都内の大学病院で看護師として働いています。新たな環境で一人暮らしを始め、大変なことも多いですが美味しいご飯を食べることを楽しみに毎日頑張っています。社会人になった今、現役の学生の皆さんに伝えたいこと、それは『何か夢中になれるものを見つけてほしい』ということです。私は学生時代に後悔はありません。それは夢中になれるものを見つけたからだだと思います。何かに夢中になって取り組む経験は自分を強くしてくれます。一度きりの学生生活、後悔のないよう楽しんでください！



指揮を執る畑山さん

近況報告 | 令和5年度の活動維持費をお送りくださった皆様の通信欄に記載された近況報告を掲載しております。



期	組	氏名	旧姓	近況報告
1	A	佐藤 季生		8年前に刊行した「県相野球50年誌」10部残有り。無償配布します。希望の方は佐藤まで。042 (853) 2174
1	B	大谷真由美	山田	気ままに老後の生活を楽しんでいます。
1	B	佐藤 悦子		断捨離の妨げ→県相野球部歴史資料の山→スクラップ40冊・スコアブック40冊・記念誌20部。10年後は何処に在る？ 試案顔。
1	B	戸塚千恵子	栗国	大手企業に勤務する県相出身の女子社員とある会でたまに顔を合わせます。うれしいですね。
1	C	伊藤 裕		富山に来て50年、完全に富山県人ダチャ。
1	D	新藤 信六		毎日、神田まで通勤しています。
1	D	森田 久男		なんとか元気に過ごしております。
2	F	堀内 光雄		74歳ですが、ノートブックPC関連の設計をやっています。市内上鶴間在住です。
3	E	岩崎喜八郎		現役で岩弥創業(株)の社長業をしております。
3	G	森田 登		残り少ない人生ですが、元気なうちに精一杯生きようと動き回っています。
4	D	山本 博子	溝呂木	令和5年6月24日夫邦裕（2期F組）がクロイツフェルトヤコブ病で亡くなりました。さみしくなりましたが、私は元気にしています。同期の皆様、大変お世話になりました。
5	A	和田 一雄		第40回記念相模原市民合同演奏会「第9」に、バス担当として参加しました。新たな歓喜を堪能しました。
5	B	中村 景子	三谷沢	71歳 起業して35年目を迎えました。
5	F	翁長 誠		元気です！
6	D	森 眞弓	小峯	古希になって俳句を始め楽しんでいます。
7	A	菊池 悦夫		自衛隊を退官後、10年中華人民共和国にある旧日本軍の化学兵器の回収・処理に携わり、現在はスポーツクラブでトレーナーとして介護予防の専門家を目指しています。
7	D	鈴木 敏子		先日、母と近所を散歩中にワンちゃんと散歩中のナラさんとバッタリ。気付いてくださったので、卒業後ん十年経っているのに変わってないようです(笑)
7	E	仁保 博登		来年は孫が高校生です。私もまだ現役で頑張っています。
7	F	佐藤 英一		定年後再雇用でサーバーセンターの運用オペレーターを続けています。長津田で地域のボランティア活動も行っています。
7	G	井上 工		「ヴェルデ構造設計」という建築士事務所を開設しております。
8	I	角田 光浩		千葉県市川市でFP兼社会保険労務士をやっています。社労士仲間でソフトボール部と鉄道同好会に入り、元気に過ごしています。
9	B	新井美智子	八木	相模原市内でカントリーダンスを20年以上楽しく踊っています。
11	F	会澤 英樹		令和6年3月末で職をリタイアとなります。念願の自由人としての人生をどう生きるのか考えています。
11	G	岡村 義雄		来年からは海外にも行きたいと思っています。
12	D	吉水 哲哉		大田区西六郷在住。市内中央区富士見の実家に妹家族がおります。
14	A	田熊 千恵		再雇用でまだ頑張っております。同窓生のみんなに会いたいです。
14	C	高田 英治		コンサル会社に勤務しながら大学で空手、地元で合気道、丹沢中心に登山して元気に暮らしています。
14	E	田代 幾美	山本	2023年4月に「女性管理職が悩んだ時に読む本」を日本能率協会マネジメントセンターから出版しました。ぜひ、読んでもらえたら嬉しいです。
14	G	小口 敬紀		仕事で近くまで行ったので、学校のまわりを歩きながら昔を思い出していました。改装工事で白くなった校舎が印象的でした。
15	A	小畑 昭子	樋口	定年まであと約3年。ガーデニングにハマっています。
15	B	大沢奈緒美		中学教員生活38年を無事に終え、定年退職を迎えました。しかし再任用で校長としてまだ働きます。
15	C	三橋 裕美	林	厚木市立森の里小学校校長として定年退職いたしました。県相の友達とは今も仲良くさせてもらっています。
15	F	楠 宏太郎		最近はオンラインで様々なことを学んでいます。学習者として今も進化の途上です。
15	H	木下 篤芳		市内でボーイスカウトの指導者をしています。
16	B	黒川 智弘		次男の大学卒業・就職と同時に定年退職を迎えます。が、まだまだ働きます。
17	I	小高 正樹		県相の割と近くで働いています。来年はいよいよ還暦です。
19	D	柳 詠子	松崎	自宅にてトリマー、塾講師。
23	F	寺井 政憲		鍼灸、柔整、看護の教育に従事して15年が経ちました。
23	G	和田 博		市役所を退職して、オンライン事務代行で起業しました。「ジムスキ」という屋号で細々とやっています。
26	H	大輝 祐一		山口県で内科医をしています。
29	B	永保 敏伸		先日さがみはらフェスタでナイアガラ花火を企画実行しました。田名で頑張ってます。
29	F	笹平 智則		2021年4月に鹿児島大学大学院医歯学総合研究科の教授を拝命し、単身生活を送っております。
30	E	足立 博紀		左手でテニスを始めました。
34	E	斎藤 仁美	溝口	冒険あそび場で働き始めました！
34	H	田嶋 康弘		ワインエキスパートの資格をとうろうと思います！

👉 県相同窓会活動維持費納入のお願い

■ 活動維持費 1,000円以上

同窓会の活動費は、毎年、卒業生からの入会金や同窓生からの活動維持費の納入により賄われており、使途については、主に**同窓会会報の印刷・発送、GO,GO, 県相！放送に係る費用、及び同窓会名簿の更新・管理委託料**に使われています。また、学年同窓会・クラス会等の開催に伴う通信費の補助にも使われます。会員数の増加により、同窓会会報の発送等の経費が増加しています。そこで、『活動維持費 1,000 円以上』の納入のご協力をお願いいたします。私たちの母校・県相同窓会を卒業生の皆さんの温かい気持ちでご支援ください。

この同窓会会報に同封されている振込用紙により郵便局で納入をお願いいたします。



活動維持費を納入していただいた皆様 | 令和5年4月1日～令和6年3月31日（敬称略）

金 額	氏 名	旧姓	期 組	金 額	氏 名	旧姓	期 組	金 額	氏 名	旧姓	期 組	金 額	氏 名	旧姓	期 組
30,000	斉藤 明彦		12 F	5,000	泉 篤志		7 D	3,000	小畑 昭子	樋口	15 A	1,000	新出 貞夫		4 G
	斉藤 正史		15 D		志村 吉明		7 G		内門 美紀	田中	15 B		高橋 史夫		6 A
	斉藤 豊		17 H		阿久津久枝		8 E		大沢奈緒美		15 B		木下由美子	佐藤	6 D
20,000	高橋 敦		6 E		山崎 晴道		8 E		楠 宏太郎		15 F		森 真弓	小峯	6 D
	佐藤 智		21 I		泉 桂伊子	安藤	8 H		阿部 達之		15 G		匿 名		6 E
	オカノ タビト				角田 光浩		8 I		木下 篤芳		15 H		加藤 通江	金井	8 A
10,000	佐藤 功岳		1 B		山本 学		8 I		榎本 京子	松井	16 E		斎藤 進		8 D
	佐藤美津子	西條	2 C		長谷川正和		10 G		井上 成子		17 D		吉田 厚子	松川	8 D
	井上 英夫		2 E		会澤 英樹		11 F		小高 正樹		17 I		吉富すゞ子	小宮	8 F
	堀内 光雄		2 F		渡邊 一美		11 H		桑原千雅子		18 G		永見 秀登		8 H
	岩崎喜八郎		3 E		小口 敬紀		14 G		岡地 道枝	興石	19 A		大谷 隆広		9 B
	佐藤 剛生		3 E		三橋 裕美	林	15 C		柳 詠子	松崎	19 D		富田 和恵	霧生	9 H
	松島 良雄		4 C		小林 和枝		17 C		松浦 信平		19 E		匿 名		11 E
	山形 正治		6 F		松倉 孝		18 F		斎藤 英明		19 G		岡村 義雄		11 G
	井上 工		7 G		山田 悦也		18 F		露崎 淳		20 F		坂本 敦子	瀬戸	12 B
	加藤 裕康		8 D		原田 征隆		19 F		宮崎 誠生		24 G		黒崎由美子		12 D
	安室 勝隆		8 F		塚野 彰美		22 A		竹田 史江	遠藤	25 H		磯部 浩行		14 A
	新井美智子	八木	9 B		阿久津忠弘		22 H		西尾 夏雄		26 B		高橋 仁		14 A
	今井 徹		9 G		小野 明美	田尻	23 D		早川 宏		26 H		内田真利子		14 F
	賀山 高		10 F		佐藤 慶一		25 A		川野 俊		28 A		黒川 智弘		16 B
	吉田 修一		12 D		向中野智志		32 F		永保 敏伸		29 B		清水由美子	清原	16 E
	宮崎 和彦		14 D		向中野祥子	成田	33 B		安藤 裕一		30 G		成毛 京子	川村	16 G
	16期3A有志一同		16 A		妹尾 桂		38 B		岩崎 仁美		33 D		米本 晋也		18 E
	杉野菜穂子	平山	20 H		彌永 雄一		39 B	2,000	博田 貴仁		45 G		高橋 幸美	佐藤	19 B
	中井慎一郎		22 E		柊澤 康介		42 G		森田 登		3 G		栗井 邦彦		20 B
	菊原 伸郎		23 D		片山 菜		55 F		高城 雄二		5 G		皆藤由起子	緑川	21 B
	寺井 政憲		23 F		匿 名(職)				久保田敏文		7 B		戸松 宏		21 E
	大輝 祐一		26 H		匿 名				仁保 博登		7 E		森山 隆		23 G
	笹平 智則		29 F	4,000	浅沼 由紀	山岸	12 A		森田 勝美		7 E		和田 博		23 G
	足立 博紀		30 E	3,000	大谷真由美	山田	1 B		小辻 敏明		7 F		青島 徳生		23 H
	田嶋 康弘		34 H		佐藤 悦子		1 B		佐藤 英一		7 F		丸岡 英司		24 B
	植木 香		23 E		戸塚千恵子	栗国	1 B		佐藤 孝		8 H		榊原 靖夫		24 F
	植木 明彦		25 E		伊藤 裕		1 C		荻谷 功枝	八木	8 I		手塚 宣之		25 E
	塩谷和雄(校)				小島 利正		1 D		河本 透		9 A		匿 名		27 C
7,000	CHO(会の名前)				森田 久男		1 D		近藤 卓		9 A		山田 徳子		29 C
	塩田 忍		14 H		五十嵐深雪	山本	2 F		山口 正人		9 A		木内 崇介		32 D
6,000	新藤 信六		1 D		伊藤 安夫		2 F		林 一幸		9 B		斎藤 仁美	溝口	34 E
	山口哲太郎		6 C		木下 英雄		3 C		倉田 洋二		9 F		西脇はるか	代田	34 E
	坪井 薫		7 C		匿 名		3 C		榎本 俊彦		11 C		加藤 美咲	中里	45 C
	遠藤 照子	野崎	13 E		矢敷 光世		3 F		清水日出男	黒田	11 H		清水 春花		46 D
	永田みのり	上村	20 A		青山八重子		4 B		藤村 学		12 F		渡邊 龍海		49 E
5,000	佐藤 李生		1 A		八木 智明		4 B		鳥谷部裕子	佐藤	12 G		加藤 優佑		54 F
	匿 名		1 B		岩間 雅子	山口	4 C		座間 浩		14 E		田中 和希		55 E
	九嶋 正		1 D		今村 裕		4 E		匿 名		15 D		加藤 啓太		56 A
	磯部 文保		1 E		小山 武彦		4 G		松尾 雅貴		15 H		金川 真凛		56 D
	足立みさ江	田代	1 F		永井 和子	原	4 G		尾形 俊彦		16 B		山中千恵理		56 E
	小林 茂		2 C		翁長 誠		5 F		吉原 裕子	鈴木	19 E				
	小澤 和義		2 D		菊池 悦夫		7 A		山崎 和彦		19 G				
	安西 雄次	有山	2 E		岩本 幹		7 B		奥山ゆかり	田村	20 A				
	澤田 孝一		3 B		鈴木 敏子		7 D		播磨由利子	佐藤	20 E				
	高嶋 勝美		3 B		小湊 秀男		7 F		山室 文	本田	20 H				
	高橋 哲		3 D		小林 恒生		7 G		石田 博英		22 G				
	長澤 博文		3 D		高野久美子	宮崎	8 C		佐藤 公治		23 A				
	片野 裕生		3 E		澤本 幸治		8 I		中嶋 宗睦		24 C				
	久保田一夫		3 E		匿 名		9 D		清田 留美	高橋	28 E				
	石川 博芳		3 G		匿 名		10 G		匿 名						
	松澤 継憲		3 G		堤 明彦		12 D		小嶋 一弘		37 E				
	山本 博子	満呂木	4 D		吉水 哲哉		12 D		溝口 陽香		44 C				
	横山 邦男		4 D		山崎 信子		12 E	1,000	匿 名		45 C				
	和田 一雄		5 A		工藤 敏隆		13 G		岩嶋 彩美		46 C				
	中村 景子	三谷沢	5 B		田熊 千恵		14 A		匿 名(職)						
	篠崎 功		5 E		高田 英治		14 C		松下 知紀		3 D				
	中島 道夫		6 B		田代 幾美	山本	14 E		小島 敬三		4 B				
	定兼 宏治		6 G		小俣 明弘		14 G		宮下 政治		4 E				

■(校)…元校長

■(職)…元職員



活動維持費を納入していただく皆様へ

同窓会会報及びホームページにお名前を掲載します。匿名をご希望の方は、振込用紙（近況報告欄）にその旨をお書き添えてください。

県相同窓会の
ラジオ番組

GO,GO,県相!

みなさんで
ぜひ聴いて
下さい!

放送局 FM HOT 839 (83.9MHz)

放送日 毎月第②木曜日 午後7時～7時30分/第③土曜日 午前10時30分～11時(再放送)/第④日曜日 午前7時～7時30分(再々放送)

県相同窓会では、ラジオ番組「GO,GO,県相!」(シーズン13)を放送中です。放送は毎月1回、毎回、県相卒業生や現役生をゲストに迎え、高校時代の思い出や現在の活躍の様子をお話いただいています。

FM HOT 839MHz

公式アプリのダウンロードはこちらから

※放送した番組は同窓会ホームページからもお聴きいただけます
※ゲストコーナーにご出演いただける方をご紹介します。(自薦他薦問わず)



県相同窓会会計報告

令和6年5月26日(日)に第46回定期総会が開催され、令和5年度決算報告、及び令和6年度予算(案)は承認されましたので、ここにご報告いたします。
※決算と予算の詳細については、同窓会ホームページをご覧ください。

令和5年度 一般会計決算			
科 目	予算額	決算額	差 異 土
収入の部			
収入合計	7,957,854	8,289,205	331,351
支出の部			
支出合計	7,957,854	8,289,205	331,351

令和6年度 一般会計予算			
科 目	本年度予算額	前年度予算額	差 異 土
収入の部			
収入合計	6,570,006	7,957,854	△1,387,848
支出の部			
支出合計	6,570,006	7,957,854	△1,387,848

おめでとう! 英語ディベート部 PDA世界交流大会 準優勝!



P D A High School Parliamentary Debate World Congress 2024
第9回PDA高校生パラメンタリーディベート世界交流大会【オンライン】
2024年1月19日(金)・20日(土) オンライン開催《世界26チーム参加》

相模原高校出場メンバー



全員3年生・写真左から、

はなま ゆう
玻座眞 優羽さん(相模原市立相原中学校出身)
こぼり はるか
古堀 永さん(相模原市立清新中学校出身)
さわだ しお
澤田 汐さん(茅ヶ崎市立北陽中学校出身)

■予選① ●相模原高校 - ×ウガンダ(アフリカ代表)
予選② ●相模原高校 - ×ポーランド(ヨーロッパ代表)
予選③ ×相模原高校 - ●浅野高校(日本全国大会準優勝)
予選④ ●相模原高校 - ×フィリピン(東南アジア代表)

■準決勝 ●相模原高校 - ×モンゴル(中央アジア代表)
決 勝 ×相模原高校 - ●浅野高校(日本全国大会準優勝)

★予選3勝1敗、全体第2位でベスト4
決勝トーナメントに進出、
準決勝でモンゴルに勝ち、決勝で浅野高校に敗れ、
準優勝となりました。



本部よりお知らせ 連絡先 県相同窓会 ✉ kensou@egaomax.com

県相同窓会では、皆さんの同窓会開催の支援として、通信費1人あたり200円の補助を行っております。また、名簿管理も行っておりますので、住所変更の連絡等お待ちしております。住所が変わった場合は、上記にご連絡ください。学年同期会・クラス同窓会の開催をお考えの方、ご連絡・ご相談ください。懐かしい思い出がよみがえるひと時、現在の自分と昔の姿が交錯する瞬間、貴重な人生の一コマを県相の仲間たちともう一度分かち合ってみませんか。

※注 通信費の補助の申込方法は、ホームページをご覧ください。なお、クラブOB会を行う場合は、全体でのOB会を補助対象とし、対象者名簿を提出してください。補助金限度額は1万円とします。終了後、結果報告書の提出をお願いします。

治療院
はなえみ指圧マッサージ

あん摩マッサージ指圧師 鍼灸師

青木 恵美子

(旧姓小林27歳生)

〒252-0234 相模原市中央区共和3-9-36-3

TEL 042-707-0159

E-mail info@hanaemiko.com